

避難時持ち出し袋

ポイント① 成長の早い子どものために、「少し先」のものも準備しておきましょう

例：おむつ（今がSサイズならMサイズを）、離乳食（今がゴックン期ならモグモグ期のものを）

ポイント② 家の中で生活ができない場合は、車での生活や避難場所の生活になります。

避難所では、家での生活と異なりプライベート空間の確保が必要になります。子どもと過ごす環境をイメージしながら準備をしましょう。



非常食品等

乾パン、缶詰など火を通さなくても食べられるもの。水。

乳児

- 缶詰
- 水
- ミルク（携帯用が便利）
- 哺乳びん
- ベビーフード、おやつ



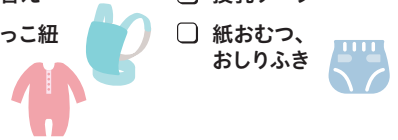
幼児

- 非常食
子どもにあったものを
- お茶やジュース
粉末状のものは便利
- おやつ
- 子ども用スプーン・フォーク



衣類等

- カイロ
水を温めたり、赤ちゃんが寒いときの保温に
- 着替え
- 抱っこ紐
- 子ども用の靴
- 授乳ケープ
- 紙おむつ、おしりふき



その他

- 携帯ラジオ
- 応急医療品
- 貴重品
- 照明器具
- お気に入りのおもちゃや絵本
- 親の連絡先や名前などが分かるカード

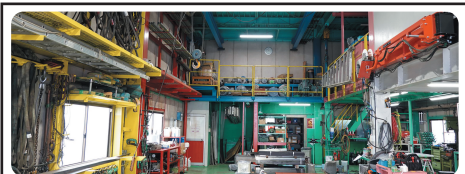


広告

パッククッキングって 知っていますか？

パッククッキングは、カセットコンロ、鍋、水、ポリ袋（耐熱温度130℃以上）があれば、ライフラインが停止していても温かい料理を作ることができます。

- ① 材料と調味料をポリ袋に詰める
- ② 空気を抜きながら、袋の上の方で結ぶ
- ③ 沸騰した鍋に入れて、ふたをして20分加熱する



協栄エコソリューション株式会社

～ひと手間かける～



本社・工場 宇治市横島町落合87-4
☎0774-20-3225

第一機材センター 宇治市横島町落合88-5
第二機材センター 城陽市寺田南川1番地
<https://kyoto-kyoei.co.jp>



エコアクション21

